

部門紹介

土岐内科クリニック 受付

責任者 井芹由佳



医療法人ブレイン 土岐内科クリニック 受付責任者 井芹由佳です。

私はブレイングループに入社して、7年目に入りました。

入社当時、すべてが初めての経験で、上司や同僚に助けられながら、そして皆様の温かさに支えられ、ここまで来られたと思っています。

土岐内科クリニックは、H21年4月に移転しました。

移転に伴い、クリニックでは業務内容も大きく変化し、その中で一番の要となったのは、紙カルテから電子カルテへの移行でした。

当初、電子カルテの扱いに関しては、不慣れな面から問題も多く、日々医師・看護師と何度も話し合いを重ねてきました。また実際に業務を行った上での問題点を挙げ、方法を見つけ修正作業をし、これは一年半経過した現在も継続しております。また、これらの変化は、業務を新たに見つめ直す、いいきっかけになったのではないかと考えております。

さて医療費に関して少しお話しします。

医療費は、すべての治療に関して医療点数が基礎となり、1点10円となります。すべて、国で決められるために、病院・診療所ごとに決まりがあるものの全国統一です。毎年改正があり、そして、2年に一度大きな改正があります。

これまでは、医療費に関しての詳細は明るみにされていませんでした。

今年4月改正時より、治療の内容を明るみにする目的で、『医療費明細書』というものを発行する事となりました。これは、初診料・再診料などの診療料や治療・検査の内容が点数にて表示されます。カルテの内容をお手元で見ていただけるものです。

皆様には、症状・治療に関しては先生・看護師に、医療費に関しては受付スタッフに・・・疑問・気になる点がありましたら、お気軽にお声かけ頂ければと思います。

受付・事務の仕事を通し、身近に医療・介護に関われることに嬉しく思い、感謝の心を忘れずに、これからもより正確・迅速・丁寧さを心がけ日々向上していけたらと思っています。

今後ともよろしくお願い致します。





多治見市滝呂町12丁目（完成予想図）

12月1日デイサービス OPEN！

多治見市滝呂町に、パワーリハビリができる
デイサービスがオープンします。
皆様のお越しをお待ちしております。

お問合せ先：0572-54-1103（鈴木/倉田）
管理責任者 鈴木

小児疾患に対するリハビリテーション

当グループは、小児の方への訪問リハビリを行っています。それは、他の医療機関のリハビリと併用することが可能です。子どもさんが楽しく生活しやすくなるよう、体と心の両面にどのように働きかけているか、など、実際の映像を含め、理学療法士の加藤寛之先生と作業療法士の加藤郁代先生がお話されました。

これからの介護保険制度に求められること

介護を必要とする人のイメージ、それは予防の方から寝たきりの方までそれぞれである。介護保険制度は、それぞれについて考えていく必要がある。また、昔人は食べられなくなったら最期でした。今、年間20万人の方が胃ろうをつくり、そこからの栄養で過ごしています。「あなたは、「胃ろう」をつくりたいですか？」これからの介護は、そこにも課題があるようです。と、長谷川理事長が話されました。



社長が、社員が認知症？プラス思考へ転換する認知症への理解

今からできる認知症対策。それは、音楽を聴くなど右脳を使う事。生活習慣病の予防。誘われたら断らない。などがある。また、女子ソフトボールチームを世界一に導いた西田塾の究極のポジティブ思考も認知症予防につながる。人は一人で出来る事は限られている。人の力を借りなければ出来ない事がたくさんある。人に感謝すること。これが認知症予防や、上手く付き合うことにつながっていく。と長谷川理事長が講演されました。



講演・勉強会のご案内

| 担 当 者 | 対象者 | 日 時 | 場 所 | 内 容 |
|--------------------------------|------|-----------------------------|----------------------|------------------------------------|
| 理事長 長谷川 嘉哉 | 関係者 | H22.11.11(木) 13:00～15:30 | 宮崎県 社会福祉協議会 | 笑顔の『認知症』講座 ～ボケたじいちゃんがボクに白衣を着せた～ |
| 理事長 長谷川 嘉哉 | 関係者 | H22.11.17(水) 14:00～15:30 | 愛知県知多市 ほのぼの園ケアハウス | 「知って得する認知症ケア」 ～医学的視点から見る認知症～ |
| 健康サポートクラブ 土岐内科クリニック 院長 橋本貴至 | 一般の方 | H22.11.20(土) 14:00～15:00 | 岐阜県土岐市 消防本部3F | 「痛くない鼻からの内視鏡検査」 |



http://brain-gr.com

診察時間のご案内

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------|---------|---|---|---|---|---|
| 9:00 ～ 12:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 13:00 ～ 16:00 | 訪 問 診 療 | | | | | |
| 16:30 ～ 18:30 | ● | ● | ● | ● | ● | △ |

土岐内科クリニック

岐阜県土岐市肥田浅野笠神町2-12

TEL 受付 0572-53-0656
外来リハビリ 0572-53-1107
FAX 受付 0572-53-0658
外来リハビリ 0572-53-0667

株式会社ザイタック

岐阜県土岐市肥田浅野笠神町2-11-1

TEL 0572-54-0201
FAX 0572-54-0378

交通のご案内



- 東濃訪問看護ステーション
- 東濃介護支援センター
- 東濃福祉用具センター
- 東濃デイ脳リハビリセンター
- ナーシングデイ

☎ 0572-54-0355
☎ 0572-54-1171
☎ 0572-54-1171
☎ 0572-53-1101
☎ 0572-54-0355

- 東濃デイサービスセンター東館・西館 ☎ 0572-54-1103
- 東濃デイサービスセンター松坂 ☎ 0572-20-1199
- 東濃デイリハビリセンター ☎ 0572-54-1196
- 東濃デイサービスセンター元町 ☎ 0572-53-1010

インフォメーション

＜新聞記事＞

最近、家庭の事情などにより高齢者が高齢者の介護をせざるを得ない“老老介護”の方からよく聞く言葉がある。「子どもや家族に迷惑をかけたくない」である。

核家族化が進んだ現在、理解できなくもない。しかし、医療や介護サービスを提供する際、高齢者以外の介護力も不可欠である。

どこまで在宅介護が維持できるのか。限界になれば施設入所を検討するのか。高齢者だけでは決断・契約できない問題も多い。

その際はどうしても、子どもさんやほかのご家族の支援を受ける必要がある。それさえも拒まれると、当の高齢者もサービスを提供する側も対応に苦慮することになる。

昔は「世間さまには迷惑をかけないように」と言われたものである。言い方を変えれば「迷惑をかけるのが家族」である。

皆さんにそんな考えを少しでも持っていただけると、医療・介護を提供する側も助かるものである。

| 2010年(平成22年)10月10日(日曜日) | 中 | 日 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|
| 老老介護避け 家族が支援を 長谷川嘉哉 医師 44 (名古屋名譽) 最近、家庭の事情な どにより高齢者が高 齢者の介護をせざる を得ない“老老介護” からよく聞く言葉が ある。「子どもや家 族に迷惑をかけた くない」である。 核家族化が進んだ現 在、理解できなくも ない。しかし、医療 や介護サービスを提供 する側も対応に苦 慮することになる。 昔は「世間さまに は迷惑をかけないよ うに」と言われたも のである。言い方 を変えれば「迷惑 をかけるのが家族」 である。皆さんに そんな考えを少し でも持っていただ けると、医療・介 護を提供する側も 助かるものである。 | | | | |

認知症無料相談会 開催のお知らせ

日時：10月24日(日) 10時～16時

場所：セラトピア土岐3階会議室
(土岐市土岐津町高山4番地)

相談員：土岐内科クリニック医師 長谷川嘉哉
介護支援専門員

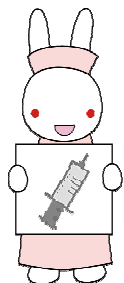
※1階にて著者長谷川嘉哉「患者と家族を支える
認知症の本」を販売しております。

認知症のご家族は同じ悩みを抱えています。
是非この機会にご相談ください。



土岐内科クリニック医師 長谷川嘉哉

インフルエンザ予防接種のお知らせ



【接種期間】 10月18日(月)～

【予約方法】 受付窓口での予約となります。
(お電話での予約は受け付けておりません)

【接種時間】 AM 11:30～12:30 (受付開始 11:30)
PM 18:00～18:30 (受付開始 18:00)

※詳細はホームページに掲載しております。

お客様の声 ①



これからも元気に利用
させていただきます！

現在 当サービスをご利用中の方に意見をいただきました。
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

鈴木 恵美子様

デイサービスと訪問リハビリを利用しています。訪問リハビリは、家の中でリハビリを受けてから、外を歩く練習をしています。担当の先生(理学療法士)は、色々気づいて娘のようです。デイサービスでは、入院中からとても怖かったお風呂の入り方に、色々工夫をしてくれています。お蔭で、足がすくんでしまう私でしたが、今では職員さんの力を借りて、安心してお風呂に入る事が出来ています。本当に親切です。

お客様の声 ②

父の時も土岐内科クリニックにはお世話になりました。今回の母については、遠隔地ではありながらも、先生と訪問看護、ケアマネジャーさんをお願い致しました。自宅での看護・介護となりますと不安が一杯なのは誰も一緒だと思います。そんな時、信頼でき、優れたスタッフの方々に訪問して頂き、本人のみならず、家族まで心のケアをして頂いた事に感謝しております。また、この機関誌「ピン・ピン・ころりん」が、様々な家族の心の支えとなり、家族同士の絆となる事を願っております。

故 鈴木さかゑ御遺族様

ホムドクスクエア

めまい



理事長 長谷川嘉哉

神経内科に初診でかかれる患者さんの代表的な3主徴は頭痛、めまい、手の痺れです。今回は、めまいについてご紹介します。

「めまい」といっても、その中には様々な症状が含まれます。代表的なのは天井がぐるぐる回ると表現される回転感を伴うめまい(**回転性めまい**)です。

また単に頭がふらふらするといった動揺性めまいもあります。頭から血がひいて眼の前が真っ暗になる立ちくらみもめまいと表現されます。

めまいを生じる病気は大変多くありますが、めまいの性質、突発性か持続性か、反復するかどうか、頭痛や神経症状などの随伴症状があるかどうかなど問診によりだいたい診断の目安がつかます。

以下に代表的なものを提示します。

良性発作性頭位性めまい

頭の位置を変化させることによって生じる回転性のめまいが特徴的です。朝起きたとたんめまいがした、寝返りをうったらぐるぐると目が回った、うつむいたらめまいがしたなどと訴えられます。難聴や耳鳴りはまったく生じません。めまいの中で最も頻度が高い疾患です。通常放置していても自然に治ります。ただ発作を繰り返す事もあります。

メニエール病

耳鳴りと難聴を伴う回転性のめまい発作を繰り返します。大変有名な病気ですが、良性発作性頭位性めまいに比べて頻度はさほど高くはありません。強い発作では嘔気、嘔吐も生じます。数時間から数日持続し、この間、日常生活が妨げられます。軽い発作では頭がふらつく程度ですむ場合もあります。発作を繰り返すたびに聴力障害が進行することがあり、注意が必要です。通常は片側のみの障害ですが、20%ぐらいで両側に広がる場合があります。

前庭神経炎

激しい**回転性めまい**が突然に嘔吐を伴って生じます。発作は数日間続き、その後数週間ぐらい軽度のふらつきが残ることがあります。聴力障害がまったく生じないのが特徴です。**ウイルス感染**の後で生じることがありますが、大部分は原因不明です。

突発性難聴

原因不明の高度の難聴が突然に生じ、同時にめまいを伴うことも多い病気です。聴力の回復のためには早期よりの治療が重要で、耳鼻科専門医でみてもらう必要があります。

聴神経腫瘍

持続的なめまいが耳鳴りと難聴を伴って生じます。**回転性めまい**は少なく、頭がふらふらするなど動揺性めまいが多いようです。中年以降に発症することが多く、耳鳴りやめまいを伴う片側だけの難聴が進行する時に疑われます。早期に発見すれば、聴力を保った状態で完全摘出が可能です。

MRI検査で診断できます。

中枢性めまい(脳幹、小脳、大脳の障害)

上記の内耳や前庭神経障害などのめまいでは、激しいめまい発作であっても生命にかかわる危険性がないのに対して、中枢性めまいでは脳幹部の**梗塞**、小脳出血、くも膜下出血などの脳血管障害、脳腫瘍など危険なめまいが存在しています。とくに激しい頭痛を伴う時は注意が必要で、小脳出血やくも膜下出血の可能性があり緊急を要します。小脳出血ではめまい発作だけで頭痛を伴わないこともあります。

また飲み込みにくい、ろれつが回らないなど嚥下や構音障害、顔面や四肢(手足)のしびれ、脱力発作などの神経症状を伴う時は、脳幹部の障害が疑われます。

今月のホムドクの一言

— めまいにも種類があります。種類によって適切な対応をしましょう。 —